

全国初「庭丸」着ぐるみ

造園キャラ
県協組が制作

県造園業協同組合は、子どもたちに庭師の仕事を身近に感じてもらうと、日本造園組合連合会のキャラクター「庭丸」の着ぐるみを制作した。

庭丸は、緑色の衣装と頭に着けた葉、手に持つ剪定用のはさみが特徴となっている。職員の前浜真澄さんと若井清美さんが、布や綿、ウレタンなどを素材に約1カ月かけて完成させた。同組合によると、庭丸の着ぐるみは全国で初めて作られる。



庭丸の着ぐるみを紹介する関係者
—進和町の
城西会館

かなざわ

也或乃論 工作...

着ぐるみは29日にJR金沢駅で披露され、来月3、5日に県西部緑地公園で開かれる第29回緑化推進フェア(北國新聞社後援)のPRチラシを配る。フェアでは、モデル庭園の展示や竹垣づくり体験などが催され、庭丸も参加する。

ものづくり戦略報告
会議座長、市長に
市ものづくり戦略推進会

議の平田透座長(金大教授)が27日、市役所で山野之義市長と懇談し、ものづくり戦略の策定を報告した。

平田座長は産業人材の育成を戦略の基本方針に掲げたとし、「小中学生がものづくりに触れる機会を増やし、産業への関心を高め、将来の地元定着につなげてほしい」と話した。中小企業の製品開発や販路開拓の支援も求めた。山野市長は「金沢の企業が元気になるよう取り組む」とした。

三輪自動車に 新幹線カラー

要さん塗装



北陸新幹線の新型車両「E7系」「W7系」の外装カラーを施した三輪自動車II号写真IIが製作され、市内の道路を走って道行く人の目を引いている。

要さんは15日、JR金沢駅まで新幹線を見に訪れた際、ホームで新幹線の外観に心を奪われ「すぐに車で作りたくなった」とし、16日から2日間で作った。

要さんは「運転するのとすい目立つので、指さす小

要さんは15日、JR金沢駅まで新幹線を見に訪れた際、ホームで新幹線の外観に心を奪われ「すぐに車で作りたくなった」とし、16日から2日間で作った。

要さんは「運転するのとすい目立つので、指さす小

内道路を走って道行く人の目を引いている。

要さんは15日、JR金沢駅まで新幹線を見に訪れた際、ホームで新幹線の外観に心を奪われ「すぐに車で作りたくなった」とし、16日から2日間で作った。

要さんは「運転するのとすい目立つので、指さす小



の催し (本社後援)



茫茫屋お茶の日



吉村美代



◆広坂通りなど市職員や広坂通ら約700人は27日、金沢21世紀美術館一斉清掃を行い、などを拾い集めた和41)年から花見実施しており、今なつた。県造園緑沢支部や北陸電力がした。

学生もいる。今度時間ができたら金沢駅まで乗ってみようかな」と話した。

かたつ保育園で交流
スタ坊キャラバン

石川ミリオンスターズのスタ坊キャラバンは27日、須崎町のかたつ保育園で行われ、66人が関沢海我捕手

と球団マスコットから野球の楽しさを写真。

園児はティークやボールを使ったゲームで関沢選手、笑顔で記念撮影した。全家研部と日清食品がパーパーのは石川版が協力し